

## 活動の経緯



御堂筋の中央大通以北にある全25体の彫刻のうち、6体の彫刻の両サイドには2005年にプランターが設置されていたが、2016年時点で植物が枯死状態であったため、御堂筋まちづくりネットワークが自主的に再生を行いました。この流れを受け、御堂筋完成から80周年にあたる2017年の12月に「御堂筋コンテナガーデン」が未設置であった残り19体の彫刻の両サイドに設置され、御堂筋まちづくりネットワークが維持管理を行う官民連携の活動を開始しました。



## 「御堂筋将来ビジョン」への提案

御堂筋完成80周年である2017年には大阪市の御堂筋将来ビジョンの策定に向け「御堂筋のパークストリート化」を沿道まちづくり3団体(NPO法人御堂筋・長堀21世紀の会、ミナミまち育てネットワーク、一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク)が提案しました。2019年3月に策定された同ビジョンでは2025年までに側道の歩行者空間化、御堂筋完成100周年(2037年)をターゲットイヤーとしたフルモール化として反映されました。この将来ビジョン実現の際には緑道の整備も見込まれ、現在のコンテナガーデンの維持管理活動が、将来の緑化活動へと繋がるのが期待されます。



### 彫刻紹介 QR コードによる情報発信

コンテナガーデンの外面を利用してQRコードプレートを設置し、彫刻と作家プロフィールを日本語、英語、中国語、韓国語の4ヶ国語で紹介しています。彫刻ストリートの魅力を広く発信し、にぎわいの創出に貢献するとともに、手入れの行き届いたコンテナガーデンとの相乗効果で、御堂筋を華やかに演出しています。



《最新情報はこちら》 [御堂筋コンテナガーデン](#) [検索](#)

(一社) 御堂筋まちづくりネットワーク  
ホームページ

<https://www.midosuji.biz/>



御堂筋コンテナガーデン  
ホームページ

<https://www.midosuji.biz/nigiwai/container-garden/>

【発行】令和2年1月

(一社) 御堂筋まちづくりネットワーク

## 彫刻を彩る 御堂筋コンテナガーデン

おおさか環境賞  
準大賞  
受賞



大阪市が御堂筋にある25体の彫刻横に設置したコンテナガーデンを、エリアマネジメント団体「御堂筋まちづくりネットワーク」が維持管理する官民連携の取り組みです。

令和元年度 おおさか環境賞「事業者活動部門」で 準大賞受賞

沿道地権者だけでなく、御堂筋の利用者やガーデニングに興味がある人と連携して行う等、官民連携で緑化活動及び景観の維持に取り組んでいる点が高く評価されました。

第9回大阪ランドスケープ賞に続き2つめの受賞!



おおさか環境賞とは  
他の模範となる豊かな環境づくりに向けた活動に取り組み、顕著な功績のあった個人・団体又は事業者を顕彰するもので、平成9年に大阪府により創設されました。

一般社団法人 御堂筋まちづくりネットワーク with green team

# 彫刻・コンテナガーデン設置場所



## (土佐堀通)

大阪東銀ビル ●

「ダンサー」

三井住友海上  
大阪淀屋橋ビル ●

「ボジョレーの娘」

ヒューリック大阪ビル ●

「水浴者」

興銀ビル ●

「ヘクテルとアンドロメケ」

大阪朝日生命会館 ●

「啓示」

武田御堂筋ビル ●

「大空に」

大阪ガスビル ●

「イヴ」

オービック御堂筋ビル ●

「踊り子」

UD御堂筋ビル ●

「女のトルソ」

御堂筋三井ビル ●

「レイ」

北御堂

御堂ビル ●

「アコーディオン弾き」

ヨドコウビル ●

「髪をとく娘」

イヨビル  
モリトビル

地下鉄  
淀屋橋駅

地下鉄  
本町駅

● 日土地淀屋橋ビル

「みどりのリズム」

● 日本生命保険相互会社  
本館

「休息する女流彫刻家」

● 日本生命保険相互会社  
南館

「座る婦人像」

● 淀屋橋東京海上日動  
ビル

「姉妹」

● UFG銀行大阪ビル本館

「みちのく」

● 大阪ガス御堂筋東ビル

「陽光(ひかり)の中で」

● 京阪神御堂筋ビル

「ジル」

● 創建御堂筋ビル

「火の王NO.1」

● 野村不動産御堂筋ビル  
NREG御堂筋ビル

「若い女」

● 銀泉備後町ビル

「腕を上げる大きな女」

● KFセンタービル

「渚」

● 御堂筋本町ビル

「道東の四季～春～」

## (本町通)

● 本町ガーデンシティ

「プレタのヴィーナス」

イトウビル

## (中央大通)

一般社団法人御堂筋まちづくりネットワークは、エリアマネジメント団体として御堂筋沿道の地権者44社(令和元年11月時点)を中心に2001年より組成されており、「上質なにぎわいと風格あるビジネス地区」を目指して活動を展開しています。



## コンテナガーデンの コンセプト

御堂筋コンテナガーデンは花と緑のまちなみを地域で育て、御堂筋のエリア価値向上と持続可能なまちづくりを目指しています。



## 環境条件を踏まえた植付けと 日常管理を容易にする工夫

場所により環境(日当たり、土の湿度)が異なるので、応じた植物を選んでデザイン。日常の水やりができないところは、乾燥に強い多肉植物を使用しています。

## 日常管理

各ビル前のコンテナの状況に合わせた頻度で、御堂筋まちづくりネットワークの会員である沿道の地権者で水やり等の日常管理を行っています。

## 専門会社 green team による サポートと講習会

枯葉除去、害虫駆除、剪定、株分けなどを専門会社がサポート。植え替えを実施する際は事前に専門家による講習会を実施し、技術レベルアップを図ると共に、より愛着を持ってコンテナガーデンを育てられる意識を醸成しています。



## 宿根草を中心に用いて 花と緑を育て進化させる工夫

宿根草を中心に栽培し、植え替えに頼るのではなく、育て進化させることで場所に花と緑を馴染ませるという新しい視点で、季節の変化を楽しんでいます。



## 【宿根草の季節の変化】



## 一年草の植え替えで 季節変化を楽しむ

御堂筋の彫刻の清掃と道路清掃を行う際に、一年草の植え替えを沿道地権者で年4回実施し、周辺景観との調和やデザインに配慮して季節に応じた25箇所異なるコンテナづくりを行っています。

